

長期使用の低圧進相コンデンサ使用停止・取替依頼の周知について

平成20年4月14日
製造産業局産業機械課
原子力安全・保安院電力安全課

1. 概要

社団法人日本電機工業会は、4月15日（火）の朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、日本経済新聞の朝刊全国版に長年使用した「低圧進相コンデンサ」は発火の危険があるため、使用の停止、交換を推奨する旨の広告を掲載する予定。

2. 新聞広告の経緯

(1) 端緒

平成19年11月2日、松下電器産業（株）の担当部長ほかが来省し、同社が昭和49年以前に製造した保安装置無しの低圧進相コンデンサが出火原因と見られる火災が19年8月20日に大阪市内で発生した旨報告有り。当該火災では人的被害はないものの建築物が全焼する被害。

(2) 原因機器の概要

低圧進相コンデンサは、業務用電機機器の力率改善装置として、小規模店舗や町工場等200Vの動力回路で使用。通常、一般家庭には設置されず消安法の対象外。

電気用品安全法の対象の電気用品でもなく、電気事業法の電気工作物に該当。

(3) 火災の原因

低圧進相コンデンサの経年劣化により絶縁不良、短絡が発生し火災に至ったものと推定。メーカーの把握している事故事例では、30年程度経過した製品にて発生。なお、メーカーの推奨耐用年数は10年。

(4) 過去の状況

昭和49年にJIS規格にて低圧進相コンデンサに保安装置内蔵を規定（昭和50年以降の製品は保安装置を内蔵）。しかし、それ以前に製造された機器（累計約1千万台）については、製造したメーカー7社（OEM製品を含む）全ての製品で火災の発生原因となる懸念有り。

（社）日本電機工業会では、昭和57年より安全啓発パンフレットの作成、等を通じて関係者への周知を実施してきたが必ずしも十分な成果があったと言えない状況であるため、今般新聞広告により更なる周知を実施。

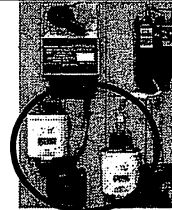
※製造者（OEM製品を含む）

（株）指月電機製作所、ニコン（株）、日本ケミコン（株）、パナソニックエレクトロニクス（株）、東芝ライテック（株）、日新電機（株）、三菱電機（株）

工場・商店等で低圧200Vの電力をご使用のお客さまへ

■長年ご使用の「低圧進相コンデンサ」は、 発火の危険があります。

昭和50年(1975年)以前に製造された低圧進相コンデンサは、経年劣化により火災に至る可能性があります。火災事故を未然に防ぐため社団法人日本電機工業会では早急にご使用を停止し、お取り替えをお願いしております。



■低圧進相コンデンサの設置場所

店舗、工場、作業場等の分電盤・開閉器付近に設置されています。

※製造年はコンデンサ正面に貼られた銘板をご確認下さい。(設置例)
※お取り替え費用についてはお客様のご負担となりますのでご了承願います。

問い合わせ先

(株)指月電機製作所	0798-74-3704	東芝ライテック(株)	046-862-2038
ニチコン(株)	077-563-1181	日新電機(株)	075-864-8397
日本ケミコン(株)	03-5436-7727	三菱電機(株)	03-5776-0266
パナソニック エレクトロニックデバイス ジャパン(株)			0763-33-6333

受付時間 9:00~17:00(土日、祝日は除く)

※お問い合わせの際に提示頂きます個人情報は、当該目的以外には使用いたしません。

平成20年4月 社団法人 日本電機工業会